

デザイン学部 工芸工業デザイン学科 授業開放2023

工芸工業デザイン学科では、立体的な造形教育をもとに、工芸的な緻密さと工業的な合理性を学ぶことで、社会に役立つものづくりを様々な授業を通して行っています。本学科の授業を通して、工芸工業デザインの重要性やそれを学ぶことの楽しさを知っていただくために、高校生を対象に学部教員による授業開放を開催します。

開催日 2023年8月 5日 (土) 13:30~16:00 ※授業により終了時間が異なります
2023年8月19日 (土) 13:30~16:00 ※授業により終了時間が異なります

場 所 岡山県立大学 デザイン学部棟 及び アトリ工棟

※受付は13:00よりデザイン学部棟1階 展示ホール

受講料 無料

申込期間 2023年7月1日 (土) ~7月28日 (金) ※定員に達し次第、締め切ります

8月5日 (土)

時間	申込番号	授業名	定員
13:30-13:50		オリエンテーション (場所: 各教室) ※受付は13:00より	
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	1-15	立体モデリングの基礎 (場所: デザイン学部棟 2階 3211・3212演習室) (講師: 三原鉄平 教授、船山俊克 准教授 / プロダクトデザイン) 発泡材などの加工しやすい素材を用いて、モデリングの基礎的な技術を体験します。 自身の立体認識の解像度を高めることで、モノの見方をアップデートしましょう。	先着30名
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	1-16	フェルトメイキング (場所: アトリ工棟 2階 7208 テキスタイル工房) (講師: 島田清徳 教授 / テキスタイルデザイン) ウールは私たちの生活の中でとても親しまれている素材です。この授業では、ウールの原毛を用いて、フェルト技法によるペーパーウエイトの制作を体験します。	先着8名
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	1-17	糸紡ぎ (ウール) (場所: アトリ工棟 2階 7208・7210 テキスタイル工房) (講師: 渡邊操 准教授、今田千裕 助手 / テキスタイルデザイン) テキスタイルには欠かせない糸を糸紡ぎによって体験します。糸を紡ぐための簡単な道具から制作し、糸を紡ぐための紡ぎ車も用いて糸を制作します。	先着8名
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	1-18	練り込み陶器の小箱 (場所: アトリ工棟 1階 7110 セラミック工房) (講師: 作元朋子 准教授 / セラミックデザイン) 異なる色の粘土を組み合わせ美しい模様を作り出す練り込み技法を学び、その生地を小さな箱に組み立て、独自の模様が形作られていく様子を体験します。	先着10名

講義・演習の終了時間は、前後することがあります。

8月19日 (土)

時間	申込番号	授業名	定員
13:30-13:50		オリエンテーション (場所: 各教室) ※受付は13:00より	
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	2-14	浸染技法で糸を染める (場所: アトリ工棟 2階 7208・7210 テキスタイル工房) (講師: 島田清徳 教授 / テキスタイルデザイン) テキスタイルデザインの分野においては、染色技法の修得は欠かせることができません。専門的な道具や化学染料を用いて、本格的な糸染めを体験します。	先着8名
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	2-15	糸紡ぎ (ウール) (場所: アトリ工棟 2階 7208・7210 テキスタイル工房) (講師: 渡邊操 准教授、今田千裕 助手 / テキスタイルデザイン) 糸紡ぎを体験し、テキスタイルには欠かせない糸を作ります。糸を紡ぐための簡単な道具から制作し、糸を紡ぐための紡ぎ車も用いて糸を制作します。	先着8名
14:00-16:00 休憩を含む (演習)	2-16	練り込み陶器の小箱 (場所: アトリ工棟 1階 7110 セラミック工房) (講師: 作元朋子 准教授 / セラミックデザイン) 異なる色の粘土を組み合わせ美しい模様を作り出す練り込み技法を学び、その生地を小さな箱に組み立て、独自の模様が形作られていく様子を体験します。	先着10名

講義・演習の終了時間は、前後することがあります。